

令和5年度ひまわり実践研修

「心不全に対するリハビリテーションと地域連携について（仮）」

「ひまわり実践研修」は、病院・かかりつけ・在宅の“連携”を実践的に学ぶことを目標にし、地域の医療機関等と協働して開催していきます。

今回は、心不全に対するリハビリテーションと地域連携について、医師から学びます。

令和5年

12月**20**日（水）

19：30～20：30
（19：20入室開始）

会場

ZoomによるWeb開催

費用

無料

対象

医療・介護関係者
（定員100名）

講 義：「心不全に対するリハビリテーションと地域連携について（仮）」
（質疑応答を含み50分）

講 師：すぎおかクリニック院長
杉岡 充爾 先生



※ 最初の10分程は船橋・習志野心不全連携協議会の事務連絡や意見交換の時間になります。

申込方法については裏面をご覧ください→



船橋在宅医療
ひまわりネットワーク

申込期日 令和5年12月11日(月)

申込方法 下記の内容を記載しメールにてお申し込みください。
メール送信先：hokatsu-care@city.funabashi.lg.jp
件名：12/20開催・ひまわり実践研修申込み
本文：①お名前 ②勤務先・所属 ③電話番号
④講師への事前質問(任意)
⑤今後の連絡先のメールアドレス

※研修会への参加にあたり、ID・パスコード・資料など、研修の参加に必要な連絡事項について12月18日(月)までにメールにてご連絡いたします。届かない場合は、事務局までお問い合わせください。

お問合わせ先 船橋在宅医療ひまわりネットワーク事務局
(船橋市 地域包括ケア推進課内)
[TEL] 047-436-2354 [FAX] 047-436-2885
[E-mail] hokatsu-care@city.funabashi.lg.jp

その他お知らせ

人材育成委員会の活動について

【在宅医療・介護連携における人材育成の研修体系】

研修体系を策定し、“連携”に必要な基礎知識を習得して人材のすそ野を広げる「ひまわりスタートアップ研修」と連携を実践的に学び、スキルアップする「ひまわり実践研修」、さらに知識を深めるための「ひまわりアドバンス研修」を実施している。

研修会参加者にひまわりポイントを付与し、ポイントを貯めた方をひまわりマイスターとして認定する。

在宅医療・介護連携における人材育成の研修体系スキーム

【目的】スムーズな連携により、本人の暮らしを支える医療を行うことができるようになる。

【スキーム】

- スタートアップ研修**
 - 基礎知識の習得
 - 連携の重要性を学ぶ
 - 連携の重要性を学ぶ
 - 連携の重要性を学ぶ
- 実践研修**
 - 実践的な学び
 - 実践的な学び
 - 実践的な学び
- アドバンス研修**
 - 知識の深化
 - 知識の深化
 - 知識の深化

※各研修で、各種個別・施設特別に必要な基礎知識を習得できる研修会を開催するとともに、研修場としてご参加の研修会を開催いたします。

ひまわりポイントカード

かんたんにひまわりの花を咲かせよう!

所属 _____ 職 _____

【活動実績(一部抜粋)】

★ひまわりスタートアップ研修(高齢者特性編)
(令和元年6月8日開催)
千葉大学予防医学センター 特任助教 辻 大士 先生を講師にお招きし、正しく確かな介護予防について、JAGES調査に基づく、船橋市の特性と合わせて学びました。

【研修に参加した皆様の感想】

★ひまわりスタートアップ研修(高齢者特性編)
・具体例を出して頂き(映画や実体験)目からうろこでした。予防策をするには長期的に継続する力が必要だと感じました。
・講義を受けた後、グループワークをすることで、知識を深めることができました。

★ひまわり実践研修 在宅急変時にどうしたらいいの?
～急変時の対応をみんなで考えよう～
(令和元年7月18日開催)
JCHO船橋中央病院にご協力をいただき、実際に人形を使っての心肺蘇生法等、在宅急変時の一次救命処置(BLS)を実践的に学びました。

★ひまわり実践研修 在宅急変時にどうしたらいいの?
～急変時の対応をみんなで考えよう～
・実演があったことで、現場に居合わせた時、冷静に対応できるような気がします。
・インストラクターがいて、胸骨圧迫の方法がすごく分かりやすく、また講義も重要な部分も分かりやすかったです。



船橋在宅医療
ひまわりネットワーク